



共通テストに向けて

令和3年1月15日(金)

本日、3年生に向けて、明日から始まる大学入学共通テストの説明会があり、私は激励の言葉を述べました。本校では、ほとんどの生徒が大学進学を希望しているため、高校3年間の学習成果を確認するという意味も含めて全員受験という形をとっています。また、早期進路決定者にとっても今後の学習の指標になる試験と位置付けています。2日間の日程は大変厳しいものですが、無事乗り切ることを願っています。

激励要旨

皆さんは、例年になく多くの困難に遭遇してきました。センター試験から共通テストへの変更。それに伴う英語の4技能や記述式問題に関する度重なる変更や中止。昨年初めから続いているコロナ感染症に関わる混乱。考えてみれば様々な不安に耐えながら、何とかここまでやってきました。その頑張りに対して心から称えたい。よく頑張ってきました。

明日からの2日間は、特別な緊張感があると思いますが、程度の差こそあれ誰もが感じているはずです。努力をしてきたから失敗できないという思いが緊張感につながります。緊張感はマイナスの反応ではありません。緊張感を素直に受け止めましょう。失敗したらどうしようではなく、目の前にある一つ一つの問題を解いていくことが大切です。この状況を変えることはできません。変えられるのは皆さんの取り組み方。その緊張感を集中力に変えて臨んでほしいと思います。

みなさんの先輩が乗り越えてきたように、皆さんにもきっと乗り越えられると信じています。これから本格化する受験に対して、皆さんに持ってほしい気持ちを三つ伝えます。「慌てない」「焦らない」「諦めない」です。繰り返します。――。

これまで蓄えたものをすべて出し切ってください。必ず結果を出すという強い気持ちを持ちましょう。皆さんの健闘を祈ります。

